



幸手市議会議員
本田ようこ

〒340-0164
幸手市香日向3-10-16
TEL 0480-43-8988
FAX 0480-77-4347

https://twitter.com/yokogaugoku
http://honda-yoko.com/

幸せの手

本田ようこ後援会

市の防災は大丈夫？

一般質問報告
平成29年12月議会

1. 防災行政無線が聞こえなければ

地震・災害・台風などの非常事態に関する情報や人命・その他、特に緊急・重要な情報を市内全域に放送する防災行政無線。

しかし、豪雨や台風時に聞こえない事態となれば、**防災・防犯情報メール配信**が役に立ちますが、この登録件数は？

1810件。ホームページやハザードマップに表示し、区長会や防災講話等で話しているが、**できるだけ多くの方に登録していただきたい**。そのための策については、いろいろな方の声を聞きながら検討したい。

2. 冠水交通止め情報は

主要路線の路面より20cm以上で、延長50m以上の道路冠水を通行止めとし、バリケードを設置する。この情報を、市のホームページにあげている。

私は思う

主要路線でしかない訳ですが、実際、この状況で職員は手いっぱいです。しかし、**ツイッターを使って情報を得ることができる時代、多くの市民のみなさんと一緒に、冠水情報等を出し合い共有できれば、より情報が役に立つ。**

3. 市の防災訓練の見直しは

市民に向け災害発生時に必要な訓練を実施している。基本的なものにプラスして検討。・・・の連携をこれからやっていきたい。

私は思う

市の主導で住民のための防災訓練を行うのであれば、……………

4. 学童の避難時の協議は

室外への避難誘導訓練を年に1回やっているが、学校とは連携していない。今後、学校側と避難について連携や仕方も検討していきたい。

私は思う

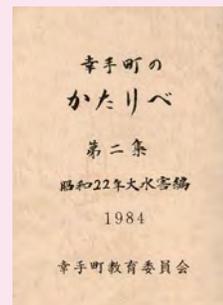
今回の話は、**学校と学童（放課後児童クラブ）の管轄が違うための盲点**です。縦割り組織の中、どう横をつなげていくのか、行政の問題です。どちらにしても、こどもたちは幸手の宝ですから、みんなで守りましょう。

カスリーン台風から70年 ——— 記憶を風化させないために ———



電柱の青や赤い線は、カスリーン台風の時に浸水した深さを示している。市内には20本の電柱に記されている。（街中にはない）今後、水深がどの程度か調査し、表示できる所があれば考えていきたい。

提案 市役所、新しい駅舎前など人が集まる所へ表示してほしい。
日頃から目にすることが啓発につながります。



社会教育課にて購入可能 (500円)

公園の活用 — 大人も健康遊具でハツラツと —

市内21公園では、公園施設長寿命化により、子どもの遊具だけでなく、大人の健康遊具の設置も含め10年間で改築更新していく。

大人の健康遊具は現在、香日向の千塚西公園・上吉羽2号緑道・平須賀北公園に設置しています。今後、香日向の中川崎公園・下川崎公園、上吉羽西公園に設置予定です。

子どもも大人も元気のもと公園にありそうですね。



ツイスト



バンドストップ



背伸ばしベンチ

先日、突然、身近な方から「具合が悪くなって病院に連絡したら、すぐに来るように言われたのだけれど、自分で運転するなって。本田さん、病院まで乗せて行って」と言われ、大急ぎで病院まで連れて行き、家族同然のように付き添いました。その方は、普通はお元気なひとり暮らしの後期高齢者さんです。そこで、今回は

自立している

特集

市内「ひとり暮らしの高齢者」の支援は

市

緊急時連絡システム



(イメージ)

自宅に緊急連絡用の装置の貸与。緊急ボタンを押すと受診センターにつながり、緊急時に対応します。(規定あり)

社協

ふれあいバスの旅事業



親睦と交流を図る日帰り旅行。対象は市社協の会員で65歳以上のひとり暮らし。年1回 費用…3000円

社協

ふれあい食事会の開催



対象は70歳以上のひとり暮らし。年3回程度。公共施設を利用し、軽い体操や歌や踊りなどを楽しみ親睦。

社協

有愛通信活動



70歳以上のひとり暮らしの方で希望する方に、年1回年賀状を送ります。

社協

配食サービス事業



外出や調理をすることが困難な70歳以上のひとり暮らしの方に、月2回、ボランティアの手作りのお弁当を届けます。

社協

安心カード配布事業



65歳以上のひとり暮らしの方に、急病又は事故等の緊急の際に、迅速に関係機関に連絡できる「連絡用カード」を配布。

社協

傾聴ボランティア訪問事業



月1回～最高4回程度訪問し、1時間程度のお話相手をさせていただきます。

詳細についてのお問い合わせ

緊急時連絡システムは

幸手市 介護福祉課 高齢福祉担当 ☎42-8438

その他は

幸手市 社会福祉協議会 ☎43-3277

みなさまへ

おだやかな初春をお迎えのことと存じます。いつも、本田ようこ通信「幸せの手」をお読みくださりまして誠にありがとうございます。私は、この幸手が大好きなので、私のできることから少しでも住みよいまちへと、精一杯議員活動をしてまいりました。そして2018年、どうしてもやりたかった「こども食堂」に着手することを決心致しました。また、幸いなことに仲間の議員も賛同くれました。そこで、みなさまの中にも、ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、是非、ご一報くださいますようお願い致します。

こども食堂 (幸手にはまだありません)

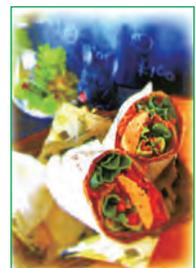


「こども食堂」は、ひとり親家庭や共働き家庭などの子どもの「孤食」の改善、経済的な理由などで十分食べられない子どもへの食事の提供、地域の交流促進など様々な目的で運営されています。

幸手 新グルメ 2017



キャロットラペ



そば粉ガレットのラップサンド



さくらいろドーナツ



新きぬたま

食べてみたいですよ～